

自治会報みたけ

平成22年5月発行

Vol. 2

三岳地域自治協議会

総務企画部会



<昨年のこいのぼり遊泳の様子>

地域のパワーと知恵を

三岳地域自治協議会

会長 桑原 昭一

桜の花も終わり緑が眩しくなる季節となり、野山にも活気が出てきました。

日頃は地域の皆様方の応援とご協力に感謝を致します。

“ 地域の中で出来ることは自分たちで ” を合い言葉に進められてきました、自治会と専門部会がそれぞれの力を十分に発揮し、地域を盛り上げ、活躍をしております。

元気づくり支援金等の応援を受け、我が地域が益々活気づき、木曾町の一翼を担って行けるよう、改めて皆様の知恵を拝借したいと存じます。

昨年の研修会でも学んだように、私達が何かを行動し、前に進んで行かなければ、地域の発展はないと思います。自治会の活動を通じ、地域の皆様方の協力をいただきますようお願い申し上げます。



～お知らせ～

地区回覧でお知らせをしておりますが、三岳地域自治協議会の総会を次の日程で開催します。大勢のみなさまのご出席をお願いいたします。

- 開催日時 平成22年5月14日(金) 午後7時～
- 開催場所 三岳交流促進センター

自治会長の声

一年を振り返って

合戸下殿自治会長 遠山 富夫

一年を振り返ってみますと、昨年度の総会に於いて会費の値下げを実施することもでき、また、自治会と分館の総会も昨年より一緒に行うことができたようになり、大変良い事であったと思っております。

主な事業としまして、道路・環境整備についても下殿線(九組)、合戸三号線は通学・通園路でもあるため、枝等が落ち危険であることや、冬場は凍るため、日蔭打策を含め支障木の伐採をしてもりました。また、合戸三号線の分岐点側上り口付近の道路拡幅改良も要望し、実施していただくことができました。

花壇コンクールに於いても、明和会(老人クラブ)の皆様の御陰で最優秀賞に輝きました事に、深く感謝申し上げます。

最後の事業であります研修旅行も会員の皆様と一日を大変楽しく出来ました。

たことも良かったと思っております。

自治会長として一期(二年)が無事終わることが出来ます事も、良き役員に恵まれ、組長さん始め会員の皆様の応援と協力があつたからこそと、厚く感謝致しております。本当にありがとうございました。



中部自治会長 西村 明

中部自治会の今年度最初の事業は、四月に地区内の「ごみゼロ運動」と道路脇の環境美化、分館の総会、中部区民の交流会として花見を行いました。

八月には世代間交流として、小島地籍にあるアルストロメリアの花施設を見学し、太陽の丘公園でグラウンドゴルフ、三岳牛の焼肉会を行いました。

十月の運動会では、皆さんの協力により、優勝を勝ち取ることができました。

十一月には、分館の旅行に共催して富士急ハイランドの遊園施設と温泉施設に行きました。

また、元気づくり支援事業では、大洞地籍の下条さん宅下で藪の刈り払いと抜根作業を行い、次年度事業の準備をしました。長年の要望事項でもあり

ました町道本社・大島線の路面整備も十二月末に完了し、安全に利用出来るようになりました。町道藪原線の山側も県単独事業「みんなで支える里山」で整備してもらいました。

中部自治会の皆様のご協力とご支援があり、これらの事業を遂行することが出来ました。引き続き来年度も自治会要望事項が一つでも解決することを願います。



富士急ハイランドへ研修旅行

本洞自治会長 奥 牧 宏 明

二年間にわたる自治会の活動も地域の皆様のご協力により、運動会、集まるまいか等諸行事を始め、花いっぱい運動、元気づくり支援事業による障害木伐採など無事に終えることができました。

そんな中でも沿線の環境整備では、地域全体活動の他に一人で年間にわたり、小木や藪を刈り払ってくれた人がいました。

東又地区では不耕作農地の山裾もきれいに刈り払われ、荒廃地にならずにいる事は努力の積み上げであり、まさに表彰に値するのではと考えています。

花桃植栽事業では、初年度は元気づくり支援事業の認定を受けて実施しましたが、翌年は地域ごとに散在し事業効果が低いと言う事で、対象外となつてしまいました。聞いてみると、植栽事業そのものは良いが、基本計画、実施具体策の詰めのがさが原因でその事を反省する中で、説明の機会もあつたら良かったと、残念に思う。

しかし最終的には、協議会、関係各位のご理解とご支援により規模を縮小して実施できる見通しとなり関係機関に感謝申し上げます。

想い起せば当初お茶飲み談議の中で「本洞花街道構想？」・なるものが出て春から秋まで季節それぞれに咲く花木が四、五種類ないか？出来れば果実の収穫が販売につながる品目は？等取りざたされたが、とりあえず本洞カラーである桃色で木丈の低い花桃でスタートすることになった思いがあります。今後は一面の花が地域の人々の心の癒しにつながり景観整備に一役買えるよう又益々充実した事業につながる様願って管理に労に努力していきたいと思っております。

中央部自治会長 森 本 一 美

御嶽、乗鞍、駒ヶ岳を望める地区にある中央部は、御嶽山の麓に広がる自然を活かして、豊かな自然と美しい風景の景観形成の保全に努め「ふれあい〜安心〜やすらぎ」のある地域づくりのために、主に次の事業を推進して参りました。

一 景観形成の保全事業は、平成十九年度より元気づくり支援事業を導入して、屋敷野白崩、白川、羽入、荻ノ島地区の県道・町道沿いの支障木の伐採等を全員参加のもとで作業を

行い、見通しのよい環境の道路にし、また、河川の改修を行い災害のないように努めて参りました。

二 歴史と伝統を創る事業としては、昨年度に続き地域に残る古木「小坂彼岸さくら」の里づくり、また、しめ縄づくりは田植えから稲刈りまで行い、秋には収穫として餅つきを分館と協働で実施し、日頃の感謝を込めて各家庭に配布しました。しめ縄づくり作業は分館で大勢参加していただき、実施することができました。

三 安心・やすらぎの事業は、本年度は街路灯の球切れの交換や花壇整備事業を行い、来年度以降の花づくりの準備をして参りました。

四 地域資源を活用した農産物の販売事業は、手探り状態の中はじめて農産物直売所を分館前に開設しました。以上のような事業ではありましたが、来年度に向けてより一層地域の皆さんの協力をお願いします。

終わりに各組長のご協力、ご指導を賜り本年度の事業が無事終了することができましたことに感謝申し上げます。



障害木伐採作業



北部自治会長 田 口 優
自治会も発足以来早いもので四年が経過しました。発足当時は、各地区か

ら出される要望や意見を取り集めて、行政に伝えることが仕事でしたが、三年前から始まった元気づくり支援金事業を活用し、各地区から出された要望箇所の整備を、役員は元より各地区の会員の方々の協力をいただきながら、インフラ整備をすることができました。二十一年度も永井野地区の三ヶ所のU字溝の嵩上げ工事に始まり、花壇づくり、沢頭地区のコルゲート設置工事と三件の元気づくり事業を実施することができました。

二十二年度も三件の元気づくり事業を計画しています。行政に頼るだけでなく、これからも自治会でできることは自らの力で建設をしていきたいと思っております。

さて、昨今の著しい少子高齢化社会の中で、我々自治会の役割が更に重要になって来ると思われます。行政や自治協議会のご指導と協力をいただきながら、地域の活性化に努めて行きたいと思えます。

今後とも北部自治会の活動に対し、アドバイスやご意見をいただきますようお願い申し上げます。



三尾自治会長 桑 原 侃 道

四月の下旬の「ごみゼロ運動」に続き、六月は「花壇づくり」に取り組み、分館前の花壇へ協議会で用意した花の苗五百本を植え付け、長期間楽しむことができました。なお、秋にはチューリップの球根六百本を植え、春を待ちました。

また、新たに「プランター花壇」を県道沿いのバス停を中心に、道の駅・なんてんの里等多くの皆様が利用いただく所へ配置しました。管理が大変な面もありますが、継続出来るよう取り組みます。

夏には恒例となっております「なんてんの里夏祭り」、「防災訓練」への参加等地區でできることを協力しております。

研修、交流の場として昨年から実施しております「地区親睦会」を、今年 は診療所の相良先生に講話をお願いし、三月七日に実施しました。

地区要望については、沢渡田代、上条の県道沿いの支障木伐採、黒田バス停前道路の排水対策、分館の遊具設置等前年度分と併せ多くの事項について、町(支所)に対応していただきました。多くの皆様方の参加と協力をいた

きながら、これからの活動を進めて参りたいと思います。



夏祭り準備の様子



防災訓練の様子



プランター花壇を配置しました

各部長の声

総務企画部会長 榎本 力

平成二十二年度が始まりましたが、広報発行が遅れてしまいました大変失礼をいたしました。(主管・総務企画) 二十一年度を振り返りますと、交流事業としてみよし市との友好関係が進みました。森づくり交流・少年野球親善試合各種イベントの参加(特にいいじゃん踊りは優勝)・各団体による交流がありました。

今後は町として一層の交流が図られることになっていて期待をいたします。十一月には自治組織研修会を広島県安芸高田市から辻駒氏を招き開催いたしました。四地域協議会の交流会も合わせて行い情報交換のよい機会となりました。

新年会は80名の参加がありまして三岳の恒例行事として定着しています。少子化の傾向ではありますが保育園・小中学校の入園入学式では賑やかな声を聞くことができました。安心して子育てできる環境づくりを整え活力ある地域づくりを進めたいものです。二十二年度には、専門部の編成について検討が図られます。

社会福祉部会長 山田 和弘

平成二十一年度の社会福祉部会の活動は、「安全と健康を守り育てる地域づくり」を目指して、環境美化、世代間交流、住民支え合い、健康づくりなどの事業を計画し、次のような活動をして来ました。

環境美化運動では、ごみゼロ運動・花いっぱい運動の実施、地域内の花壇やバス停に自治会の協力をいただき、老人クラブの皆さんの力をお借りし、美しい花々を咲かせ、美しい三岳を演出していただきました。

世代間交流事業では、これまた老人クラブの皆さんの力をお借りし、子どもとのふれあいやの場や、他地区との交流事業など幅広い活動をしていただきました。

住民支え合い事業では、九月に行われた三岳地区敬老会には、七十五歳以上の方をお招きし、三岳地区内の皆さんの演芸協力をいただいて盛大に執り行い、楽しいひとときを過ごしていただきました。

健康づくり事業では、上松町の赤沢休養林での森林セラピーを体験し、パッキング講座では簡単にできる健康に良い料理づくりを勉強しました。

まだ手付かずの事業もありますが、来期は是非実行に移して参りたいと思っております。ご協力ありがとうございます。



産業建設部会長 原田 與司良

昭和五十九年九月十四日に長野県西部地震が発生し、御嶽山々頂付近からの崩壊が起き、大量の土砂が愛知用水牧尾ダムに流入し貯水機能が著しく低下したため、水資源開発公団は平成八年頃より堆砂除去（五四八㎡の一部）を行い、除去した土砂を小島地区の耕地・河川敷に盛り上げ約十畝程の荒涼とした大地が造成されたものの、土地利用計画は樹立されなままイノシシ等が出没し危険な場所となっていました。

そこで平成十九年には三岳林業振興会と産業建設部会が中心となり、翌年には産業建設部会・二尾地区自治会・三岳林業振興会が、愛知用水牧尾管理事務所・木曾建設事務所の許可を得て協働作業を実施し桜の苗木四十五本を植え、小島地区の環境整備・花いっぱい運動事業を継続してきました。そして今年度は、元気づくり支援金

事業により桜五種類八十一本を植えた他、メンバーの一人が提供して下さいた芝桜も法面に植えました。また、七月二十六日には、植栽した桜の苗木の成長促進を期する為、三者による下刈り作業を早朝五時から行い、快い汗をかき事が出来ました。

私たち仲間は、この小島地区を拠点として地域住民や御嶽の里を訪れる人々に癒しを提供出来る地域づくりを目指し、新年度に向かって進みたいと考えております。



石の産業視察研修

教育文化スポーツ部会長

山下 積

地域の皆様方には、教育文化スポーツ部の諸行事に参加、ご協力いただき一年間大変ありがとうございました。部会の事業で、前年度に引き続き「あいさつ運動」を実施してきましたが、あいさつは、口先だけで慣例的するのではなく、朝は「今日もお互いに、元氣よく頑張りましょう」という気持ちを込めて、夕方は「一日お疲れ様でした」という気持ちを込めたあいさつを、ごく自然に交わりたいですね。

あいさつは「こんにちは」と一声かけたきっかけに、コミュニケーションを図ることが大事なようです。（ちよつと言葉を交わすだけで心も和みます。）あいさつは、相手の顔を見て交わします。これは不審者にとって顔を見られたという意識が働き、防犯上も有効です。又、近所に顔見知りが増えますし、明るい地域づくりにつながるのではないのでしょうか。

あいさつ運動の標語ステッカーを毎月配布させていただきましたが、壁や柱に貼り、活用していただいていたあいさつの輪を広げましょう。

この他、公民館や他の部会と共催し、下条地籍の善光寺峠を歩いたり、文化

財を訪ねたり、赤沢自然公園で森林セラピー体験、運動会、球技大会等々を実施し、スポーツと健康づくり事業も実施してきました。又、子育て支援、伝統文化に関わる事業にも参加してきました。ご協力ありがとうございます。



善光寺峠を歩きました！

太々神楽見学



元気づくり支援事業

平成21年度も元気づくり支援事業が行われました。三岳地域で実施された事業は、次のとおりです。

- | | | | |
|---------|---------------------|---------|---------------|
| ■北部自治会 | 水路整備（沢頭、永井野、野中） | ■本洞自治会 | 花木の植栽（本洞全域） |
| ■中部自治会 | 環境美化・障害木伐採（三津屋） | | 草刈り等（町道沿い） |
| ■中央部自治会 | 環境美化・障害木伐採（県道・町道沿い） | ■総務企画部会 | 自治組織研究会（合戸下殿） |
| | 環境美化・草刈り等（道路法面整備） | ■社会福祉部会 | 花壇整備・花の植栽・ |
| | 彼岸桜の播種・しめ縄作り（屋敷野） | | コンクールの実施 |
| | 花壇整備（羽入） | | （下殿・北部） |
| | 水路整備（荻ノ島） | ■産業建設部 | 花木の植栽（小島） |



しめ縄作り



用水整備（永井野地区）



花木の植栽（小島）



自治研修会



花いっぱい運動



三岳地域の人口

（平成22年5月1日現在）

- 総人口 1,574人
- 世帯数 635世帯
- 男性 745人
- 女性 829人

三岳駐在所 轟 博志

こんにちは！駐在所です
 本年4月で三岳駐在所に赴任してから2年目に入りました。この間、三岳地域の皆様からいただきましたご厚情に對しまして、この場を借りて心から御礼を申し上げます。赴任して巡回連絡を始めたところ、お年寄りの世帯が多く、振り込め詐欺被害やお年寄りが関係する交通事故等の発生を心配しました。
 幸い事件・事故の発生は少ないですが、車上ねらい事件が発生していますので、貴重品は車内には置かないように注意してください。
 犯罪から身を守るためには、普段と違う、或いは「おかしい」と気づいた時の早期の通報や届け出が不可欠です。また、御嶽山において遭難事故の発生があり、出勤したこともありました。
 個人的には、未熟ですが署の登山クラブに入りました。本年の清掃登山には、是非参加したいと考えています。最後になりますが、今後とも皆様との交流を大切に、信頼を得て、三岳の安心と安全のため努力する所存でありますので、よろしくお願ひします。